

視察成果報告書

6年 1月 18日

犬山市議会
議長 柴田 浩行様

議員名 玉置ゆきや 印

下記のとおり、建設経済委員会の成果を報告いたします。

(1) 年月日	6年1月 16日(火)
(2) 場所	和歌山県有田市早和果樹園
(3) 形態	会派() : その他()
(4) 内容	昭和54年7戸の農家が集まって設立、その後4人の後継者が育ち、平成12年に法人化。正社員100人売上13億6千万円、利益1億3千万円の果樹園。 マルドリ方式で、スマホやドローンを使って農業を行う。 百貨店から店頭で生産者が試飲販売することを進めら 消費者にミカンの良さを説明することで販路が拡大した。 海外での販売は言葉の壁が高かったが青年海外協力隊経験者 が取り組んでくれて世界への販路もできた。 ミカンの全てを余すことなく商品にされていた。
(5) 成果・提言	当市にも、楽田に二の宮でミカンや桃の農家があるが、現状は 高齢化などにより後継者が不足しており近い将来、生産者が いなくなり果樹ができなくなると思われる。 犬山のブランドを継承し、果樹園の存続をするためには 6次産業化が絶対不可欠である。果樹に付加価値をつけて 且つ、販売経路を開拓をする必要がある。 産官学労のタッグで新たな取り組みが出来ればと考える。



視察成果報告書

6年 1月 18日

犬山市議会

議長 柴田 浩行様

議員名 玉置ゆきや 印

下記のとおり、建設経済委員会の成果を報告いたします。

(1) 年月日	6年1月 17日(水)
(2) 場所	奈良県王寺町 ママスクエアー
(3) 形態	会派 () : その他 ()
(4) 内容	JR王寺駅に隣接した複合商業施設内に平成29年に出来た。施設の駐車場を改装し、子どもと一緒に出勤しその場で仕事が出来る。総事業費84,398千円で国からの交付金が2分の1、町費が2分の1で約4,200千円での事業。 子育てママの雇用促進を図り、駅前のショッピングモールの空き店舗対策にもなっていると感じられた。 自分の子どもを目の届く範囲で見ながら、仕事ができる安心感とシフト制で無理せず働ける環境が時代にマッチしていると思われる。
(5) 成果・提言	犬山駅前のヨシヅヤ&キャスターも入店する店舗の確保に苦慮されているようなので、キッズスペースに併設しママさんの働く場所の確保ができればより良い施設になると感じる。 担当課が複数に、またがるが当市にも是非とも実現したい施設である。

